

# 代表質問

定例議会において代表質問致しました。



## ・リニア中央新幹線の開業へむけての取り組みについて

- 質問** ・今年度から2年かけて策定する「リニア駅周辺整備基本方針」においてどのような検討を行っていくか。
- 答弁** ・基本方針は駅とし備えるべく施設・観光案内・特産品の展示販売施設等、駅周辺の土地利用や基盤整備の方針等JR東海と協議し検討していく。
- 質問** ・リニア中央新幹線が甲府盆地を超高速で疾走する姿が見られるよう明かりフードの透明化が必要と考えるが透明化に向けてどうの取り組むのか。
- 答弁** ・県民はじめ多くの皆様にみていただくと同時に乗車の皆さんにも本県の豊かな自然を眺めて頂くためにも研究開発の継続をJR東海に強く要請する。

## ・JR中央線における早期快速列車の導入について

- 質問** ・山梨を離れて生活する学生や単身赴任者の為に甲府駅から快速電車が6時台に発車して新宿に8時台に到着すれば、アパートを借りずに通学・通勤が可能となり、定住人口の確保や生活拠点が山梨に出来る。導入の検討を！
- 答弁** ・本県への移住の促進を図る上でも大変重要と考えてる。今後県にとっては県民が使いやすい運行ダイヤとする方法の検討をする一方、JR東日本において技術的課題の解消の検討要請し、延伸の可能性も協議していく。

## ・重度心身障害者医療費助成事業について

- 質問** ・窓口無料方式から自動還付方式への助成方法の見直しを行うとのことだが移行に向けた現在の状況と進め方は。
- 答弁** ・自動還付方式への円滑な移行に必要な国民健康保険連合会の医療費集計支払いシステムの構築に係る補正予算案を本会議に提出した。今後自動還付・貸付制度の実施に必要な予算案を来年2月議会に提出出来るよう準備を進める。
- 質問** ・円滑に自動還付方式に移行する為に、受給者や医療機関にどのように周知をすすめていくか。
- 答弁** ・説明会やリーフレットの全戸回覧方法により説明するとともに、来年市町村の受給者証の更新手続きの場など中心に説明。医療機関へはマニュアルの作成等、事務担当者を対象とした説明会の開催など周知を徹底していく。

## ・富士山の世界文化遺産登録における観光振興準備体制

- 質問** ・県民一人一人のおもてなしの心の醸成や県下各地域での観光インフラ整備等観光振興に向けた推進体制についての考えは？
- 答弁** ・知事を本部長とする富士の国やまなし観光推進のもと、市町村や観光事業者と連携して、魅力あふれるグレードの高い観光地づくりに努めていく。

## ・甲府駅南口周辺地域の再整備

- 質問** ・今年度、甲府駅南口の正面広場やバス乗り場の屋根等のデザインについて詳細な設計を行うと聞いているが、どのように進めていくのか？
- 回答** ・緑豊かな山梨らしさが感じられる空間づくり、景観アドバイザー制度利用。駅前利用者の安全性や機能性に十分配慮しエレガントで文化的な都市空間となるよう再整備に取り組む。

## ・新山梨環状道路東部区間について

- 質問** ・今年3月に都市計画が決定され、国のH25度予算にも新規事業として採択された東部区間の現在の道路計画の状況と今後の取り組みは？
- 答弁** ・交通の分散化における渋滞緩和や移動時間の短縮に加え交通安全の面でも全線の早期整備が望まれる。生活環境への影響が出来るだけ小さくなるよう検討を進める。検討結果を理解してもらいながら早期に用地取得に着手できるよう努力していく。

## ・新たな「山梨の教育振興プラン」について

- 質問** ・本年度をもって計画期間終了するが、どのように成果があげられたか？全国的に深刻となっているいじめ、不登校、体罰等を実践の中でどう解決対応してきたか？
- 答弁** ・5年間の計画期間で77の指標をあげ約4割で目標値達成しているものの計画通りとは言えないものも3割ある。いじめ認知件数増加、不登校児童生徒は目標値を上回り減少、体罰についても実態調査を踏まえ体罰防止の為に指針作成指導力及び資質の向上を図る。

## ・県立文化施設の子供の観覧料の無料化について

- 質問** ・県立文化施設の子供の観覧料の無料化を図り、子供達が豊かな心を育てていくことが大切であると考えているがどうか。
- 答弁** ・小中学生の観覧料については、土曜日や夏休みなどの際に、また教育活動で利用する際に無料としている。通年にわたる子供の観覧料の無料化について今後費用対効果や受益者負担等の課題を整理していく。

H26/2/5山梨日日新聞掲載⇒

子供の入館料に頼るな！現在65歳からの無料を70歳に延ばしても子供は無料にすべきだ!!損得でなく未来への投資だ!の訴えが届きました  
山梨の子供はふるりの文化を身近に感じ、親しみ、誇りに思える環境をさっそく実現することができました。



## ・拳銃発砲事件への対応と暴力団対策について

- 質問** ・一昨年稲川会山梨一家が分裂し対立が続いている。発砲事件に伴い関係者宅を一斉捜査しているが検挙状況と取り組み状況は？
- 答弁** ・暴力団対策についても山梨のイメージダウンに繋がりにかねない。安全を守る取り組みと暴力団排除の取り組みは？
- 質問** ・発砲事件は20件発生。県民の安全確保する為大量検挙にむけた捜査活動、警戒活動、通学路や繁華街の安全対策を強化。稲川会関係者53名、狭友会22名、計75名を逮捕。百数十回に及ぶ一斉捜査実施。
- 答弁** ・県民の安全を確保し、抗争事件の未然防止を図りパトロールを初めとする警戒活動の強化。暴力団のいない山梨を目指し鋭意努力する。

他にやまなしエネルギー地産地消推進戦略について・燃料電池自動車の水素ステーション整備・中小企業海外支援等12項目について40分の時間を頂き質問させて頂きました。今回 支援者よりもっと活動している事をアピールしなきゃ駄目だ！頑張っているのに知らない人が多い！もったいない！とお叱りを受け詳しく文章に致しました。ご質問・ご意見等ございましたら是非ご一報ください。寄せて頂く皆様の声は私の政治政策となります。宜しくお願い致します。

土橋 亨